

統合型講義開始！！

医学教育センター長 今井裕一

著しく増大している医学知識量に対して、「医学における教育プログラム研究・開発事業委員会」が必要最低限の知識を「コアカリキュラム」として作成しました。それに伴って、最近数年の間に、全国の医学部では、「医学教育モデル・コア・カリキュラム」を基本骨格として、その上に独自の教育を行うように変化してきました。

そこで、本学でも、円滑な学習を行うために、基礎と臨床の枠を越えた教育プログラム「統合型講義」の導入を開始しました。これまでは、他の講座の教育内容が不明であり、重複していたりあるいは欠落していたり、大学として教育プログラムの全体像を把握できていませんでした。統合型講義を企画する際には、各担当者が何度も打ち合わせをしましたし、内容については、ユニットごとに情報を公開することにしました。このような講義の後にベッドサイド・ラーニング、クリニカル・クラークシップが効果的になることを期待しています。

2002年以降、臨床医学講座と協力して統合型教育を実施している「解剖学」、さらに1,3学年次に取り入れている「PBL（チュートリアルシステム）」、また今年度からの「統合型講義」がうまく機能していけば、膨大かつ複雑化している医学教育を効率よく修得することができる本学独自の特色あるカリキュラムが構成できると考えています。

<愛知医大カリキュラムの主な特色の紹介>

1. 基礎科学科目名を「人間科学」、「自然科学」、「外国語」に整理(1~2 学年次)
2. 基礎医学の科目をコアカリに沿ってグループ化することでコアカリ対応を明確化(1~3 学年次)
 - ◇ 構造と機能(解剖学・実習, 生理学 1・生理学 2・実習)
 - ◇ 遺伝・生体物質・代謝(生化学・実習)
 - ◇ 生体と生体物質(薬理学・実習, 分子病態学)
 - ◇ 病因と病態(病理学・実習)
 - ◇ 個体の反応(微生物学・実習, 免疫学, 寄生虫学・実習)
 - ◇ 医学・医療と社会(衛生学, 公衆衛生学, 法医学, 社会医学実習)
3. チュートリアルの本格導入(1,3 学年次)
 - ◇ 基礎科学プレチュートリアル
 - ◇ PBL1
 - ◇ PBL2
4. コミュニケーション教育
 - ◇ 模擬患者による医療面接実習
5. 統合型講義の導入(3,4 学年次)
 - ◇ 臨床医学の講義(系統別授業科目)ではなく基礎・臨床医学を関連科目ごとに編成
6. BSL・クリニカル・クラークシップ(診療参加型臨床実習)の導入(5,6 学年次)
 - ◇ 必修科(内科等), 選択科(外部市中病院等)をそれぞれ受講

統合型講義って何?どのように学ぶの?

愛知医大の統合型講義は、12のユニットに分類され、その構成は以下のとおりとなります。これまでの授業科目の枠を取り払い基礎医学から臨床医学までを関連づけて学ぶことができるプログラムです。

さて、3学年次(12月)になるといよいよ「ユニット1」がスタートし、臨床医学の基礎となる”診察から治療までの流れ、診察の一般的心得、関連用語の理解、診察法の種類と順序”といった「診断学総論」から学んでいくこととなりますが、ここでは、この「診断学総論」について少しご紹介しておきます。

治療を行うためには、診察を行って患者さんの抱えている問題点を把握し、その後、検査を行って可能性の高い疾患の診断を行います。このように、医師が診断の目的で行う行為を「診察」と呼びますが、医療面接(問診)・身体診察(「内科診断学」、臨床検査(「臨床検査医学」)、画像診断等(「放射線医学」)があります。通常は、「身体診察」を診察と呼んでいます。さらに身体診察は、「視診」、「触診」、「打診」、「聴診」などの技法を用いて患者さんの異常を発見することです。視診は医師の視覚機能を用いる診察です。触診は直接触れて確認する診察法です。打診は患者さんの身体を軽く叩打して、その時の音や振動で所見を確認する方法です。聴診は患者さんの身体から発する音を観察する方法です。これらを、簡単な診察器具を用いて行うことを身体診察といいます。これが、これからの授業で詳しく学んでいく内容です。

このたった数行の紹介の中だけでも多くの基本用語が出てきました。これから皆さんは、年々膨張していく学ぶべき医学知識、医療のテクノロジー化に合わせた基本的臨床能力の向上、患者さんの医学的知識の増大あるいは意識の変化、IT革命の進行等へ対応していかなければなりません。授業の一つ一つが臨床に繋がっているのだということを忘れないでください。

<統合型講義(12ユニット)の構成>

ユニット	関係授業科目
ユニット1	内科診断学, 臨床検査医学, 放射線医学, 外科学総論
ユニット2a	循環器学
ユニット2b	呼吸器・アレルギー学
ユニット2c	麻酔科学, 救急医学
ユニット3	消化器学
ユニット4a	脳神経外科学, 整形外科学, 神経学
ユニット4b	精神科学
ユニット5	内分泌・代謝・糖尿病学
ユニット6	血液・造血器学
ユニット7	腎臓学・膠原病, 泌尿器科学
ユニット8	産科学, 婦人科学, 小児科学
ユニット9	耳鼻咽喉科学, 眼科学, 皮膚科学・形成外科学